

海上保安大学校教官公募

1. 職名及び員数

教授、准教授、講師又は助教 1名

2. 専門分野

英語に関係する分野（英語教育・英文学・英語学・英米文学など）

3. 授業担当科目

英語Ⅰ、英語Ⅱ、実務英語Ⅱ、その他特別研究（一般大学の卒論指導に相当）など

4. 応募資格及び条件

- (1) 上記の専門分野における博士の学位を有する者、又はこれに準ずる研究業績を有する者。
- (2) 海上保安大学校入学試験問題等（英語）の作成及び採点が可能な者。
- (3) 大学又はこれに準ずる組織での英語教育の経験があることが望ましい。
- (4) 海上保安大学校の教育方針を理解し、学生及び研修生への教育に熱意を持ってあたれる者。
- (5) 海上保安業務に理解があり、管区本部等からの翻訳依頼等へ積極的に対応できる者。
- (6) 校務や海上保安大学校の社会貢献などにも積極的に取り組むことができる者。

※次のいずれかに該当する方は、応募資格がありません。

- (1) 日本国籍を有しない者
- (2) 国家公務員法(昭和22年法律第120号)第38条の規定により国家公務員になることが出来ない者
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
- (4) 採用日に61歳に達している者

5. 応募期限

令和4年7月7日（木） 提出書類必着

6. 採用時期

令和5年4月1日（予定）

7. 待 遇

国家公務員教育職（一）の俸給表適用

8. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付、教育歴がある場合は担当科目名も記載、また留学経験も記載）
- (2) 学位記の写し（既に博士の学位を取得しているもの）
- (3) 研究業績リスト（著書、学術論文、その他に分類して記載）
- (4) 主要論文等の別刷及びそれらの日本語要旨（3編以内、コピー可）
- (5) 現在までの研究概要（A4用紙1枚程度、自由形式）
- (6) 本大学校での教育・研究等に対する抱負（A4用紙1枚程度、自由形式）
- (7) 科研費等外部資金の受け入れ実績
- (8) 推薦書1通。推薦書が提出できない方は、自己推薦書1通及びご自身を紹介できる方の氏名及び連絡先

9. 選考方法

書類審査及び面接（模擬授業も含む）の2段階審査

※審査の内容及び審査の結果に関する問い合わせは、一切応じかねますので、ご了承ください。

10. 送付先

〒737-8512

広島県呉市若葉町5番1号

海上保安大学校 教務部長 田中 隆博 あて

※封書に「教官公募（英語）」と朱書きして書留にて送付して下さい。

応募書類は原則として返却いたしません。

なお、応募書類は本選考以外に使用しません。

11. 問合せ先

海上保安大学校 教務部教務課 計画係長 松浦 潤

電話：0823-21-4961（代） 内線254

FAX：0823-20-0087

電子メール：kyomuka@jcg.ac.jp

(参考)

本大学校は、学生等に海上保安庁の幹部職員として海上保安業務を遂行するために必要な学術及び技能を教授し、併せて心身の鍛錬を図ることを目的として設置された、文部科学省の大学設置基準に準拠した海上保安庁の4年制教育機関です。当校教官は学生教育のほか、専攻科、特修科、初任科等の研修生の教育、留学生への講義、海上保安業務に関連する研究、海上保安庁の現場からの要請に基づく学術的な支援、学生の体育部活動や校内諸行事、各種訓練の支援、学生生活全般に対する指導なども積極的に行っています。

海上保安大学校ホームページ：<https://www.jcg.ac.jp/>

また、海上保安庁の業務については、以下のホームページをご参照下さい。

海上保安庁ホームページ：<https://www.kaiho.mlit.go.jp/>